

作成者
議会改革推進特別委員会

稲沢市議会報告会 報告書

■ 開催日 平成27年5月23日(土)

■ 会場・時間

午前の部

稲沢市立中央図書館 研修室

午前10時00分～11時30分

午後の部

稲沢市勤労福祉会館 2階 第2・3研修室

午後2時00分～3時30分

■ 来場者

午前の部 46名

午後の部 41名

■ 出席議員

午前の部 16名(司会者含む)

午後の部 15名(司会者含む)

■ 式次第

- 1 開会
- 2 挨拶
- 3 議会運営委員会 報告
- 4 総務委員会 報告
- 5 厚生委員会 報告
- 6 建設委員会 報告
- 7 文教経済委員会 報告
- 8 報告事項に対する質疑応答
- 9 閉会



議会報告会風景

■ 主な質疑応答及び意見

午前の部

問) 新市民病院における組織の病院事業管理者についてお尋ねします。給料について、さらに事業管理者と院長の兼務について

答) 事業管理者の年間支給額については、院長と比べて差額があります。このため事業管理者が院長を兼務する他の公立病院と比較し、年間の総受給額を遜色のないように事業管理者の給与月額を改正したものです。具体的には、給料の改正で月額80万を95万円に改めたものです。

管理者は医師ですが、事業管理者の給与では、院長の給与には及ばないので、金額的にも考えるとといった条例改正です。

院長の年収につきましては、条例及び規程に基づき支給しており、給料及び各種手当(医師手当、期末・勤勉手当等)で2,000万円程度であります。

事業管理者と、院長の仕事分担につきましては、これまでの院長と同じで診療を行いながらの事務となりますが、病院事業管理者として、議会対応や関係会議等への出席の事務が増えることとなります。

問) 市民病院への質問。国の公立病院改革ガイドラインで、医療圏における市民病院の立ち位置はどうか。

今後の進む方向は。救急医療はどこまでか。

現在、市民病院は全適(地方公営企業法の全部適用)で、病院の運営を市議会が関与しなくなる。院長兼事業管理者がやっていると思うが、病院独自で収益をあげ病院を良くすることが独立行政法人機構の目的ですので、ガイドラインにあるように、病院の経営面をどう改善していくか。

地方独立行政法人機構ということで進んでいるが、市民病院の内容と予算はどう考え、経営面でどう改善していくつもりか。

答) 稲沢市民病院は基本的な考えとしては3次救急まではやらない。2次救急までの原則でやっています。尾張西部医療圏のなかで全体的な配置が決められています。

また市民病院は全部適用という形で独立行政法人は考えていないと聞いています。

問) 市民病院の現在の経営状況、今後の状況はどうなっていくのか心配。

収益的収入は前年より増であることは聞いていたが、開院した時の年度計画はどれだけで、それに対してどうか。

またベッド数が320床あるが、今どうなっているのか。

答) 医師については現在37名で最終的には40人くらいと言っておりましたので、予定どおりだと思っています。

一日あたりの入院患者数は前年度対比で25.6人、外来患者数についても87.2人、これだけ毎日増えています。

ベッドの稼働状況は、看護師が充足していないため、4階病棟を除く228床で運営しています。

問) 病院を監査する機関がないなら市議会できちんと定期的に監査するか管理者において監査してほしい。

答) 稲沢市には監査委員会がありますので、毎月経営状況等について市の監査を受けています。

問) 介護保険料(基準額)が4,400円から4,600円に上がると改正し、議会は可決しましたが、その保険料の滞納者の金額はご存じですか、市民病院の赤字も市が投入しているが理解していますか。

議案の可決の報告だけでなく徹底して赤字を減らすように議論してほしい。

答) 御意見は真摯に受け止めまして当市がどんな状況なのかよく肝に銘じまして、議員全員が今後の運営に活かしていきたいと思えます。

問) 議会改革について「議会は市民のために」とチラシに書いてあったが、議会は開かれた議会なのか、他市に比べると当市の傍聴はあまりにも多くの制約がありすぎていて、とても開かれた議会とは思えないが、このことについて各党派のご意見を聞かせていただきたい。

答) 議会の傍聴及び資料の提供について、市議会も今のままでいいとは思っていません。議会運営委員会できちっとした討議をして、各党派の意見もお聞きし提案をして改善していきたいと考えています。

問) 美術館の増築により、3億円くらい投入されるということですが、今後の維持管理費と20年30年先に補修とか必要になってくると考えるが、約30年後のスパンでの費用と増築により美術館を訪れて、収益が入ってくると思うが、その差はどれくらいあるのか。

見せ方を工夫する等、検討する必要があると思う。若い世代に負担がかからないような工夫をしてほしいが、先の見通しが分かれば教えてほしい。

答) 美術館が手狭になってきたための増築及び空調の改修をすることになりました。

美術館は文化施設ですので、基本的には収益というよりは文化振興、文化活動の拠点とすることに重きをおいていますので、30年後を改修したときにどういう影響があるかについては文教経済委員会にはあがって来なかったということでご理解ください。

また、今後人口減少化社会と言われている中で、公共施設をどう維持管理していくか、美術館を含めマネジメントを積算して調査している最中です。

問) 市民会館の名前を売る(ネーミングライツ)というのはどうかと思う。

売ることについては、稲沢は文化に対してお金は出しませんと言っているような気がします。資金がなければ、市民会館も美術館もサポーター制度を取り入れて企業とか市民が参加し支えていき、市と一緒に発展をしていくような方向を目指してほしい。名前を売るのは恥ずかしいのでやめて頂きたい。

答) 貴重な御意見ありがとうございます。今後、各委員会で検討し、さらに議会の中でも議論をしていきたいと思えます。

午後の部

問) 昨年、三宅川の改修について質問をしたが、勉強会が終了後に報告をします。と言われた。

市長始め議員側の回答では県の川だから何ともならないという言い方で、それでは全く納得できない。しっかりと説明をいただきたいと思います。

答) 三宅川の勉強会については、市当局と勉強会を一生懸命やっていますが、非常に広範囲であり難しい問題です。解決の方向にいかないが、下水の関係で見直しが行われますので、それを含め解決できるよう考えたい。

勉強会では報告できる方向でなかった。近い将来には、報告ができるよう持っていきたい。

問) 三宅川関係の勉強会の報告は、今のところできないとのことでしたが、100年過ぎては困るので、いつただけるか。実際、県の河川ですので直接はできないかもしれないが冠水するところは、経済的にもマイナスだし、具体的に何をやったかも含め説明を願いたい。

答) 下水計画の関係のスケジュールが27年度中ですので、それを踏まえて考えていきたい。難しい部分もあり、国、県の方針と市の予算的なものと考えながらそれぞれ勉強しながらやらなければならない。意欲はもっているが、きちんと説明ができるような方向でいきたいと思っています。昨年の勉強会では、ショートカットの手法など、どういう工法が一番いいか検討され、参考となるところを見たり聞いたりしました。

問) 平成26年度から多面的機能支払事業というのが発足していますが、この制度について地元で説明したことありますか。私の地元は参加がゼロ。

目的は、減反政策をやめて農家に支払う方法なんです。もっと市の職員がきちんと説明して皆参加してもらわないといけない。

だが、市の説明が悪すぎて参加してない。予算をわざわざつけて全部返納なんです。こんなことやっていいのか。参加していないと5年入れない。不公平な事をしてはだめ。

答) 農地水多面的機能支払事業については、平成26年度に制度改正された時に、市域全体の生産組合長会また農協の支店単位の実行組合長会において説明をしており、その説明を受け各実行組合(行政区単位)で取り組みの有無を決めていただいています。

現在12の保全会が組織されており、市内の農振農用地の6割以上の農地が対象となっています。

問) 一般質問を傍聴した。認知症に大変関心を持っており、勉強しているが、その時の質問では、ドライバーの事故、認知症に対する事業啓発と予防対策についての質問があった。

答えは、認知症対策については、サロンで音楽療法をやったとあった。認知症の予防対策は、連日テレビ等で放送されている。非常に社会的な問題だと思っている。

認知症をどのように考えているのかお聞きしたい。音楽療法は市内に約30くらいサロンがある。そこに先生が来て、キーボードを弾いてみんなで歌を歌う。こんなのは市役所がやっていると議会で報告することではない。こんな答えしかできないかと残念でしょうがない。認知症は大変な問題なので、よろしくお願いします。

答) 最近認知症に関しての事故が多発しており、市に対応策でどのような形が一番いいのか検討するよう意見し、頑張っています。

問) 生出町を新幹線が走っておりいろいろな公害が出ている。国交省に電話し、新幹線の関係者が騒音測定などをやってくれた。JRの話だと、市に毎年一回位報告をしているとのこと。

市に報告が来ていたら、新幹線が通っている地域だけでも、公表していただきたい。

地区では困っている人がいっぱいいる。他にも公害が起きており、新幹線の側道で綺麗に整備されたところもあるが、草だらけのところもある。その中に缶やゴミを捨てられる各所を回ってJRと交渉、国に話をと、議員さんも真剣に考えていただき、地域のまちづくりのためにも活動していただきたい。

答) 県内の新幹線の騒音・振動測定については、愛知県が調査し数値を県ホームページで発表しています。稲沢市内では3か所で計測が行われていますが、市への数値報告はありません。

市道のゴミについては、用地管理課で行うことになり、新幹線の路線内についてはJR側で行うことになります。

問) 時々話題になる名鉄電車の立体交差ですが、市で予算をつけ検討されたと聞いている。その中で稲沢の方針について聞こえてこないが、お金をかけてやったことなので、報告があつて良い。それをすると費用対効果がどれだけとか、いくらかかるかは置いておき、今後の稲沢のまちづくりを描いた中で、はっきりしなくてはいけない時期だと考える。立体交差するのか、しないのか。するならどんな形で。しないならどのようなことで話をいただきたい。

答) 費用対効果も非常に問題になる場所ですし、稲沢市長も15万人都市を目指すとのことで、それには立体交差又は高架事業を進めなければならないと意見もあります。

しかし、現在の稲沢市の予算で申しますと厳しく現在も検討中です。多面的に検討しながら進みますので、結論を出す時間も頂戴したい。

例えば一宮では30年かかり進めた。稲沢市は検討に入ったばかり、皆さまのご意見も頂戴しながら、方向性だけでも見つけたいと思っています。

問) 給食センターの材料は、どこに頼んでいるか。

地元の八百屋とか肉屋さんとかは、大変困っている。市は、一品ごとに入札をしている。このやり方だと大手に持っていかれ、地元の企業の人々が締め出される。給食センターの材料くらい地元が発注しないといけない。放置したら地元があぶれるのでやめてもらいたい。

答) 食材の内容については、委員会では審議していません。地産地消は、大変重要なことと思います。

問) 土地改良協会の理事長の報酬が22万円から11万円に下げられている。条例に合うことだけ値上げし、外郭団体は半分にする。理事長の仕事は多い、なぜこんなことをするのか理由が聞きたい。農務課は経費節減と言う。議員も職員もあがる。何が経費節減か分からないと思うか。

答) 消防の報酬は、議員の中でも日頃から協力いただき少ないという意見があり、もっと上げると議員から、要請をしている。土地改良など、外郭団体の件については審査する権限ではありません。内容は、議会報告会とはなれていますのでご容赦願います。

■アンケート集計

- 1 性別
①男性 35人 ②女性 3人 ③無記名 0人 計 38人
- 2 年齢
①20歳未満 0人 ②20歳代 1人 ③30歳代 0人
④40歳代 2人 ⑤50歳代 2人 ⑥60歳代 20人
⑦70歳代 11人 ⑧80歳代以上 1人 ⑨無記名 1人
- 3 職業
①会社員 6人 ②自営業 3人 ③農業 9人
④パート・アルバイト 0人 ⑤主婦 2人 ⑥学生 0人
⑦公務員 1人 ⑧その他 16人 ⑨無記名 1人
- 4 地区
①明治 14人 ②千代田 2人 ③大里西 2人
④大里東 1人 ⑤下津 3人 ⑥小正 2人
⑦稲沢 5人 ⑧祖父江 3人 ⑨平和 0人
⑩その他 5人 ⑪無記名 1人
- 5 開催について（複数回答）
市議会だより等 4
チラシ 12
議員の案内 8
市議会ホームページ 1
友人・知人の案内 5
新聞 7
その他 1
- 6 内容について
①良かった 6人 ②まあまあ良かった 19人
③あまり良くなかった 8人 ④良くなかった 3人 ⑤無記名 2人
- 7 説明について
①分かりやすかった 5人 ②ある程度分かった 18人
③少し分かりにくかった 11人 ④分かりにくかった 1人 ⑤無記名 3人
- 8 時間について
①良かった 21人 ②ちょうど良かった 4人
③短かった 5人 ④無記名 8人
- 9 次回の参加
①参加したい 16人 ②どちらともいえない 13人
③参加しない 3人 ④無記名 6人
- 10 昨年度の参加
①参加した 8人 ②参加していない 29人 ③無記名 1人

主な開催の最適な曜日、開催場所、時間等の要望・御意見

- ・今までどおりで良い。
- ・今回の報告会の日程で良いと思う。
- ・土曜日午後で良いと思います。
- ・土・日で、今回の様な時間が最適かと思います
- ・出来れば土曜日の夜を希望
- ・午前・午後を一年ずつ交互にできないか。27年午後2時からを28年は午前10時からとか

主な本日の感想等

- ・議員各員はもっと「市民ことば」で説明してほしい。折角皆さまが一生懸命検討された事ですので、自信をもって市民に説明されたらどうですか。
- ・報告会中に議員の不適切な行動があった。主催者側としてどうかと思う。これが自分の市の議員だと思うととてもはずかしい。兵庫県議会議員のことを笑ってられない。自分が市民の代表という自覚を持ってほしい。小学生でも常識として分かることだ。

・質問については分かりやすく全市民に回答してほしい。

- ・その地区に住んでいる人たちならではの悩みや要望をもっているのが、議員たちには関係ないので知らなかった。

議員さんでもきっとその地区で住んで歩いて初めて分かる。

自分で足を運ぶようになって初めて市政をかいまみますが、難しい事も多そうなので、本当に頑張ってもらいたいなとエールを送りたいと思います。文句言われても、目に見える結果にならなくても続けてください。

- ・全体的に説明がヘタクソ。もう少し人前で発表するならば練習すべき。
- ・ポストに投入される議員の活動報告を兼ねたチラシ。貴重な情報源の一つとして勉強参考になっています。
- ・議員が26名にしても多すぎる。

仕事の内容が見えない。

一般質問で発言がない人が多数あり。今の現状では15名で充分である。

- ・三宅川問題点が質問されました。返答は難しいとの事でしたが、私の区では床下浸水が毎年発生する。今頃床下浸水では困ります。

市に陳情し文書で返答依頼しても拒否されました。

- ・広報等の紙だけの報告より、生の声の報告で良かった。

内容がもう少し掘り下げたものになるともっと良かったと思います。

- ・質問、大変良かったと思います。

ただし回答が不十分でダメ。できれば事前質問して準備して下さると良いです。